

2016年7月15日

## 朝の風物詩 恒例のこごた朝市・買い物客でにぎわう



5月1日、美里町の朝の風物詩である「こごた朝市」が始まった。

初日は6時からの開会式終了後、先着300人に記念品が配布された。

5月から10月の毎週日曜日に開かれており、これまで40年を超える歴史を持つ。

新鮮な野菜や農産加工品、花等を売る37店が並び、季節を感じながら買い物を楽しみ、商品が安く買えると町内外から多くの買い物客が訪れる。

小牛田朝市運営委員会事務局を担当する町産業振興課商工観光室の菅山優太さんは「自慢の商品を販売する生産者と、会話を楽しみながら買い物できるので、たくさんの方に来てほしい」と話す。



朝市は10月までの日曜日、午前6時から8時30分まで、小牛田駅前公園を会場に開催される。

問い合わせは、小牛田朝市運営委員会（美里町産業振興課商工観光室内）

電話：0229-58-1296

【記事提供：美里町農業委員会】